

大型連休中の金融市場

1. 各市場の動き

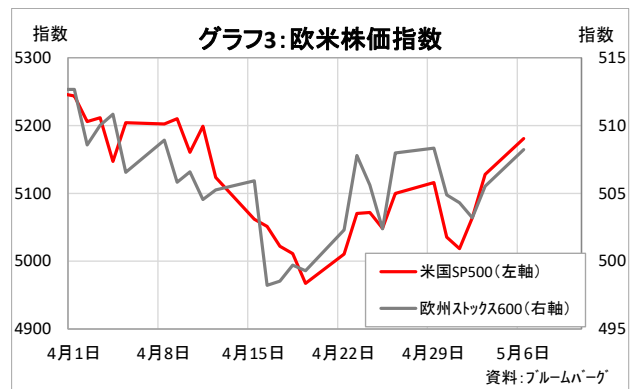
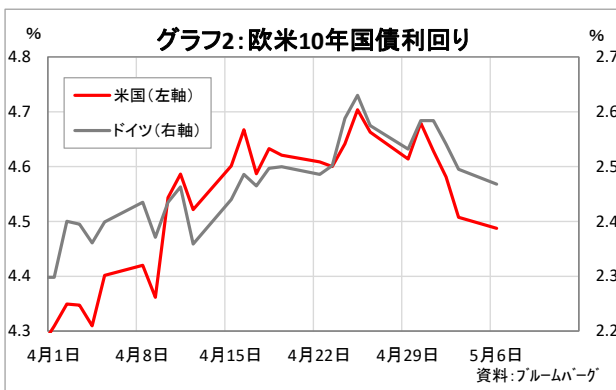
① ドル円為替

グラフ1は4月29日以降のドル円為替の推移です。大型連休中に大きく上下に振れました。当局はノーコメントとしていますが、2度にわたり大規模なドル売り円買い介入を実施したとみられます。最初は日本銀行金融政策決定会合の翌営業日で日本が休日のアジア時間午後、続けて米国FOMC後のパウエル議長記者会見終了直後の日本時間2日早朝と、いずれも金融政策決定会合後の市場参加者が非常に少なくなるタイミングでした。限られた「介入カード」をより効果的に使いたいということでしょう。29日に160円台を突破した後、3日には151円台と乱高下し、連休明けは154円前後で取引が始まりました。



② 欧米長期金利と株価

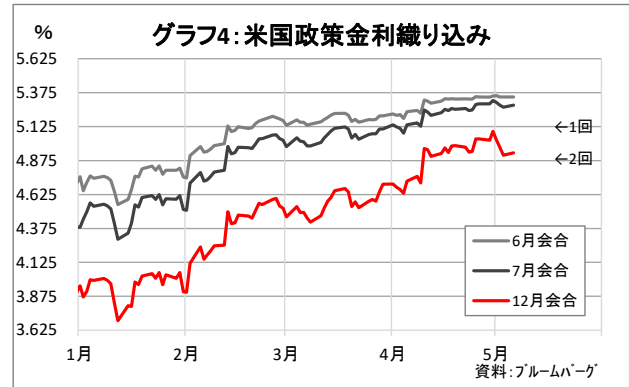
米国及び欧州の長期金利は4月初から上昇が続いていましたが月半ばからは上昇にブレーキがかかり大型連休中に低下に転じました。一方で軟調に推移していた欧米株は反転上昇しました。



2. 市場に影響を与えた主な出来事

① 米国 FOMC

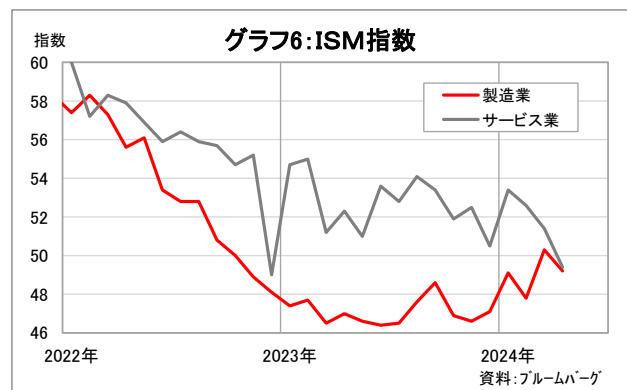
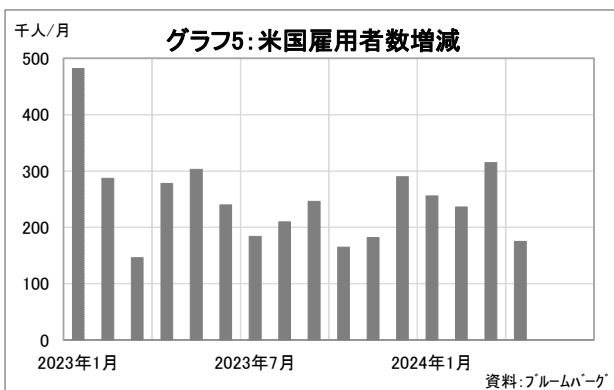
1日（日本時間2日未明）に政策金利の据え置きを発表しました。焦点は米国経済が想定以上に堅調で、インフレ率の低下が緩慢になりつつあるなか急激に後退している市場の利下げ観測への反応でした。パウエル議長は記者の質問に応え「次の政策変更が利上げの可能性は低い」と明言し、選択肢は現在の高い金利水準の継続、もしくは利下げであることを示唆しました。一部当局者から利上げの可能性に言及する発言も出ていたため市場



に安心感が広がり、長期金利の低下と株価上昇を後押ししました。年末までの市場の利下げ織り込みは年初の0.25%を7回から1回程度に縮小していましたが2回弱までやや戻しました。

② 米国経済指標

注目度の高い米国経済指標が軒並み予想を下回ったことも米国長期金利低下の材料となったようです。3日に発表された4月の米国雇用者数は前月比175千人の増加と市場予想の240千人を大幅に下回り3月から減少しました。コロナ後の雇用増を牽引してきた娯楽・宿泊部門等に陰りがみられます。また景況感を示すISM指数は製造業、サービス業とも予想を下回りました。1日に発表された製造業は年初から回復基調が継続し3月には2022年10月以来となる50を回復しましたが4月は49.2と再び50を割り込みました。3日のサービス業は52.0の予想に対し49.4と製造業同様に50を割り込み3月の51.4から大きく低下しました。



4月26日の本レポートで「連休中に介入が実施されれば少なくとも短期的には円安にブレーキがかかる」とみるが、円高への反転は日米金融当局と米国経済がカギ」としました。とりあえず大規模介入で一旦は円安の流れにブレーキがかかり、またパウエル議長のややハト派的な発言や米国経済減速の兆しを示す指標も見られ始めたようです。今後とも日米金融当局者の発言や、景気の行方、特に米国経済指標に注目したいと思います。

本レポートは筆者の個人的見方であり弊社の公式見解ではありません。

債券運用第一部シニアストラテジスト 菊池 宏

※ 2024年3月以降のレポート

- 3月 1日号 2月の市場動向と3月の注目点
- 3月 11日号 先週の重要イベントを振り返る
- 3月 21日号 日米金融政策決定会合を終えて
- 4月 1日号 3月の市場動向と4月の注目点
- 4月 3日号 2023年度の金融市場
- 4月 8日号 2023年度第4四半期の市場動向と今後の注目点
- 4月 26日号 歴史が繰り返すとすれば
- 5月 1日号 4月の市場動向と5月の注目点

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

登録番号 金融商品取引業者
関東財務局長（金商） 第404号

一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人投資信託協会会員

〒105-7320 東京都港区東新橋一丁目9番1号

電話 03 - 4223 - 3134

*本資料に含まれている経済見通しや市場環境予測はあくまでも作成時点における弊社ストラテジストの見解に基づくもので、今後予告なしに変更されることがあり、また弊社商品における運用方針と見解が異なることがあります。

*本資料は情報提供を唯一の目的としており、何らかの行動ないし判断をするものではありません。また、掲載されている予測は、本資料の分析結果のみをもとに行われたものであり、予測の妥当性や確実性が保証されるものでもありません。予測は常に不確実性を伴います。本資料の予測・分析の妥当性等は、独自にご判断ください。

*なお、資料中の図表は、断りのない限りブルームバーグ収録データをもとに作成しております。